

改正後

様式第4号(第4条関係)

(表面)

整理番号	受検希望年月日(場所)		平成 年 月 日 ( )			
狩猟免許申請書						
広島県知事 様						
平成 年 月 日						
住所	(〒 )					
(電話番号 )						
ふりがな						
氏名	◎					
生年月日	年 月 日生					
次のとおり狩猟免許を受けたいので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第41条の規定により申請します。						
(1) 受けようとする狩猟免許の種類及び使用しようとする猟具の種類並びに第1種銃猟免許又は第2種銃猟免許の猟具の所持許可(免許の種類欄の□にレ印を付し、番号に○印を付す。)						
<input type="checkbox"/> 網・わな猟免許	1 網		2 わな			
<input type="checkbox"/> 第1種銃猟免許	3 ライフル銃	銃砲所持許可番号	号			
		許可年月日	年 月 日			
	4 散弾銃	銃砲所持許可番号	号			
5 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む)	銃砲所持許可番号	号				
	許可年月日	年 月 日				
<input type="checkbox"/> 第2種銃猟免許	6 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む)	銃砲所持許可番号	号			
		許可年月日	年 月 日			
免許の種類	狩猟免許番号	試験の結果	適性試験		知識試験	技能試験
網・わな猟免許	号		視力	聴力	運動能力	
第1種銃猟免許	号					
第2種銃猟免許	号					

広島県収入証紙  
ちよう付欄

改正前

様式第4号(第4条関係) (平15規則50・全改)

(表面)

整理番号	平成 年 月 日	
狩猟免許申請書		
広島県知事 様		
住所		
ふりがな		
氏名	◎	
生年月日	年 月 日生	
次のとおり狩猟免許を受けたいので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第41条の規定により申請します。		
(1) 受けようとする狩猟免許の種類及び使用しようとする猟具の種類並びに第1種銃猟免許又は第2種銃猟免許の猟具の所持許可		
網・わな猟免許	1 網	
第1種銃猟免許	3 ライフル銃	銃砲所持許可番号
		交付年月日
	4 散弾銃	銃砲所持許可番号
第2種銃猟免許	5 空気銃	銃砲所持許可番号
		交付年月日
	6 圧縮ガス銃	銃砲所持許可番号
		交付年月日
免許の種類	狩猟免許番号	試験の結果
網・わな猟免許	号	適性試験
第1種銃猟免許	号	視力
第2種銃猟免許	号	聴力
		運動能力
		知識
		技能

広島県収入証紙  
ちよう付欄

改正後

(裏面)

(2) 他の狩猟免許を受けている場合は、その狩猟免許の種類、狩猟免許を交付した都道府県知事名、交付年月日及び狩猟免許の番号並びに同一登録年度において他の免許申請書又は免許更新申請書を提出していることの有無

他の免許の種類	都道府県知事名	交付年月日	年月日	狩猟免許の番号	号	他の申請の有無
他の免許の種類	都道府県知事名	交付年月日	年月日	狩猟免許の番号	号	他の申請の有無

(3) 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律又は同法の規定に基づく命令の規定に違反して罰金以上の刑に処せられたことの有無(有無のいずれかに○印を付し、かつ、有の場合にはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることになつた年月日を記載すること。)

罰金以上の刑に処せられたことの有無	1 有	2 無
執行を受けることになつた年月日		

(4) 狩猟免許を取り消されたことの有無(有無のいずれかに○印を付し、かつ、有の場合にはその年月日、狩猟免許の種類及び都道府県知事名を記載すること。)

免許を取り消されたことの有無	1 有	2 無
年月日	免許の種類	免許を取り消した都道府県知事名
		知事

記載上の注意事項

- 1 文字はかい書で明りように記載すること。
- 2 (1)の銃砲所持許可番号及び許可年月日は、同表に掲げる銃砲の種類ごとに主として使用する銃砲1丁について記載すること。
- 3 太枠欄には、申請者は記載しないこと。

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。

改正前

(裏面)

(2) 他の狩猟免許を受けている場合は、その狩猟免許の種類、狩猟免許を交付した都道府県知事名、免許年月日及び狩猟免許の番号並びに同一登録年度において他の免許申請書又は免許更新申請書を提出していることの有無

他の免許の種類	都道府県知事名	免許年月日	年月日	狩猟免許の番号	号	他の申請の有無
他の免許の種類	都道府県知事名	免許年月日	年月日	狩猟免許の番号	号	他の申請の有無

(3) 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律又は同法に基づく命令の規定に違反して罰金以上の刑に処せられたことの有無(ない場合は「ない」と、ある場合には「ある」と記入し、かつ、ある場合にはその刑の執行を終わり、又は執行を受けることになつた年月日及び処分の内容を記載すること。)

罰金以上の刑に処せられたことの有無	
年月日	処 分 の 内 容

(4) 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第52条第1項の規定により狩猟免許を取り消されたことの有無(ない場合には「ない」と、ある場合には「ある」と記入し、かつ、ある場合にはその年月日、狩猟免許の種類及び都道府県知事名を記載すること。)

免許を取り消されたことの有無		
年月日	免許の種類	免許を取り消した都道府県知事名
		知事

記載上の注意事項

- 1 文字はかい書で明りように記載すること。
- 2 (1)は、狩猟免許の種類及び該当番号を○で囲むこと。
- 3 (1)の銃砲所持許可番号及び許可年月日は、同表に掲げる銃砲の種類ごとに主として使用する銃砲1丁について記載すること。
- 4 太枠欄には、申請者は記載しないこと。
- 5 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。

改正後

様式第5号 (第4条関係)

(表面)

整理番号	受検希望年月日(場所)		平成 年 月 日 ( )	
狩猟免許更新申請書				
広島県知事 様				
平成 年 月 日				
住所	(〒 )			
	(電話番号 )			
ふりがな				
氏名	◎			
生年月日	年 月 日生			
次のおり狩猟免許の更新を受けたいので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第51条第1項の規定により申請します。				
(1) 更新を受けようとする狩猟免許の種類及び使用しようとする猟具の種類並びに第1種銃猟免許又は第2種銃猟免許の猟具の所持許可(免許の種類欄の□にレ印を付し、番号に○印を付す。)				
□網・わな猟免許	1 網	2 わな		
	3 ライフル銃	銃砲所持許可番号	号	
□第1種銃猟免許		許可年月日	年 月 日	
	4 散弾銃	銃砲所持許可番号	号	
		許可年月日	年 月 日	
□第2種銃猟免許	5 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	銃砲所持許可番号	号	
		許可年月日	年 月 日	
	6 圧縮ガス銃 (圧縮ガスを使用するものを含む。)	銃砲所持許可番号	号	
		許可年月日	年 月 日	
免許の種類	狩猟免許番号	講習会	適性試験の結果	
			視力	聴力
			運動能力	
網・わな猟免許	号			
第1種銃猟免許	号			
第2種銃猟免許	号			

広島県収入証紙  
ちよう付欄

改正前

様式第5号 (第4条関係) (平15規則50・全改)

(表面)

整理番号				
狩猟免許更新申請書				
広島県知事 様				
平成 年 月 日				
住所				
ふりがな				
氏名	◎			
生年月日	年 月 日生			
次のおり狩猟免許の更新を受けたいので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第51条第1項の規定により申請します。				
(1) 更新を受けようとする狩猟免許の種類及び使用しようとする猟具の種類並びに第1種銃猟免許又は第2種銃猟免許の猟具の所持許可				
網・わな猟免許	1 網	2 わな		
第1種銃猟免許	3 ライフル銃	銃砲所持許可番号	号	
		交付年月日	年 月 日	
第2種銃猟免許	4 散弾銃	銃砲所持許可番号	号	
		交付年月日	年 月 日	
第2種銃猟免許	5 空気銃	銃砲所持許可番号	号	
		交付年月日	年 月 日	
第2種銃猟免許	6 圧縮ガス銃	銃砲所持許可番号	号	
		交付年月日	年 月 日	
免許の種類	狩猟免許番号	試験の結果	適性試験	
			視力	聴力
			運動能力	
網・わな猟免許	号			
第1種銃猟免許	号			
第2種銃猟免許	号			

広島県収入証紙  
ちよう付欄

改正後

(裏面)

(2) 更新しようとする狩猟免許 (免許の種類欄の□にレ印を付す。)

免許の種類	狩猟免許を交付した 都道府県知事名	狩猟免許の番号	交付年月日
<input type="checkbox"/> 網・わな猟免許	知事	号	年 月 日
<input type="checkbox"/> 第1種統猟免許	知事	号	年 月 日
<input type="checkbox"/> 第2種統猟免許	知事	号	年 月 日

(3) 同一登録年度において、更新を受けようとする狩猟免許と異なる種類の狩猟免許に係る免許申請書又は免許更新申請書を提出している場合は、その狩猟免許の種類

免許の種類	
-------	--

記載上の注意事項

- 1 文字はかい書で明りように記載すること。
- 2 (1)の銃砲所持許可番号及び許可年月日は、同表に掲げる銃砲の種類ごとに主として使用する銃砲1丁について記載すること。
- 3 太枠欄には、申請者は記載しないこと。

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。

改正前

(裏面)

(2) 更新しようとする狩猟免許

免許の種類	狩猟免許を交付した 都道府県知事名	狩猟免許の番号	交付年月日
網・わな猟免許	知事	号	年 月 日
第1種統猟免許	知事	号	年 月 日
第2種統猟免許	知事	号	年 月 日

(3) 同一登録年度内において、更新を受けようとする狩猟免許と異なる種類の狩猟免許に係る免許申請書又は免許更新申請書を提出している場合は、その狩猟免許の種類

免許の種類	
-------	--

記載上の注意事項

- 1 文字はかい書で明りように記載すること。
- 2 (1)は、狩猟免許の種類及び該当番号を○で囲むこと。
- 3 (1)の銃砲所持許可番号及び許可年月日は、同表に掲げる銃砲の種類ごとに主として使用する銃砲1丁について記載すること。
- 4 太枠欄には、申請者は記載しないこと。
- 5 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。

改正後

様式第6号(第4条関係)

(表面)

※登録番号	※登録番号	
	※狩猟免許	
	※損害の賠償	
	※放鳥獣害区の区域の登録の有無	

狩猟者登録申請書

広島県知事 様

平成 年 月 日

ふりがな

氏名

生年月日

住所

次のとおり狩猟者登録を受けたいので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第56条の規定により申請します。

(1) 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類(□にレ点を付す。)、使用する猟具の種類(番号に○印を付す。)、免許を与えた都道府県知事名、交付年月日及び狩猟免許の番号、所持する免許の種類(□にレ印を付す。第2種銃猟免許に係る登録の場合に限る。)を記入。

なお、第1種銃猟免許を受けた者が空気銃のみを使用する場合は、第2種銃猟免許に係る登録を申請すること(第2種銃猟免許に係る登録の□にレ印を付す。)

□第1種銃猟免許に係る登録	1 網	都道府県知事名	知事	交付年月日	年月日	狩猟免許の番号	
	2 わな						
□第1種銃猟免許に係る登録	3 ライフル銃	都道府県知事名	知事	交付年月日	年月日	狩猟免許の番号	
	4 散弾銃						
	5 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む)						
□第2種銃猟免許に係る登録	6 空気銃 (圧縮ガスを使用するものを含む)	所持する免許の種類 □第1種銃猟免許 □第2種銃猟免許	都道府県知事名	知事	交付年月日	年月日	狩猟免許の番号

(2) 狩猟をしようとする場所

1 県の区域全部 2 放鳥獣害区の区域

(3) 免許の効力の停止の有無(有無のいずれかに○印を付し。かつ、有の場合には、その停止の期間を記載すること。)

免許の効力の停止の有無 1 有 2 無 停止の期間 年月日から 年月日まで

(4) 銃砲所持許可番号及び許可年月日(第1種銃猟免許又は第2種銃猟免許の場合)

第1種銃猟免許	ライフル銃	銃砲所持許可番号	号	許可年月日	年月日
	散弾銃	銃砲所持許可番号	号	許可年月日	年月日
第2種銃猟免許	空気銃(圧縮ガスを使用するものを含む)	銃砲所持許可番号	号	許可年月日	年月日
	空気銃(圧縮ガスを使用するものを含む)	銃砲所持許可番号	号	許可年月日	年月日

改正前

様式第6号(第4条関係) (平15規則50・全改)

(表面)

※登録番号	※登録番号	
	※狩猟免許	
	※損害の賠償	
	※放鳥獣害区の区域の登録の有無	

狩猟者登録申請書

広島県知事 様

年 月 日

ふりがな

氏名

生年月日

住所

次のとおり狩猟者登録を受けたいので、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第56条の規定により申請します。

(1) 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類、使用する猟具の種類、免許を与えた都道府県知事名、狩猟免許の番号及び交付年月日

網・わな	1 網	都道府県知事名	知事	交付年月日		狩猟免許の番号
	2 わな					
第1種銃猟免許	3 ライフル銃	都道府県知事名	知事	交付年月日		狩猟免許の番号
	4 散弾銃					
第2種銃猟免許	5 空気銃	都道府県知事名	知事	交付年月日		狩猟免許の番号
	6 ガス銃					

(2) 狩猟をしようとする場所

1 県の区域全部 2 放鳥獣害区の区域

(3) 免許の効力の停止の有無(ない場合には「ない」と、ある場合には「ある」と記入し。かつ、ある場合には、その停止の期間を記載すること。)

免許の効力の停止の有無 停止の期間 年月日から 年月日まで

(4) 銃砲所持許可番号及び許可年月日(第1種銃猟免許又は第2種銃猟免許の場合)

第1種銃猟免許	ライフル銃	銃砲所持許可番号	号	交付年月日	年月日
	散弾銃	銃砲所持許可番号	号	交付年月日	年月日
第2種銃猟免許	空気銃	銃砲所持許可番号	号	交付年月日	年月日
	ガス銃	銃砲所持許可番号	号	交付年月日	年月日

改正後

(裏面)

(5) 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則第67条の要件に関する事項				
共済事業	法人名	対象損害	給付額	被共済の期間
損害保険契約	保険会社名	対象損害	保険金額	被保険期間
資産保有				
(6) 職業				
1. 専門的・技術的職業従事者      2. 管理的職業従事者      3. 事務従事者				
4. 販売従事者      5. 農林従事者      6. 漁業従事者      7. 採鉱・採石作業者				
8. 運輸・通信従事者      9. 技能工・生産工程作業者      10. 単純労働者				
11. 保安職業従事者      12. サービス職業従事者      13. 分類不能の職業				
14. 無職				
<p>記載上の注意事項</p> <p>1 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類ごとに申請書を提出すること。</p> <p>2 文字は、かい書で明りように記載すること。</p> <p>3 (2)は、該当番号を○で囲むこと。</p> <p>4 (4)の銃砲所持許可番号及び許可年月日は、同表に掲げる銃砲の種類ごとに主として使用する銃砲1丁について記載すること。</p> <p>5 (6)は、職業を具体的に記載し、さらに職業分類の該当番号を○で囲むこと。</p> <p>6 ※印欄には、申請者は記載しないこと。</p>				

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。

改正前

(裏面)

(5) 鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律施行規則第67条の要件に関する事項				
共済事業	法人名	対象損害	給付額	被共済の期間
損害保険契約	保険会社名	対象損害	保険金額	被保険期間
資産保有				
(6) 職業				
1. 専門的・技術的職業従事者      2. 管理的職業従事者      3. 事務従事者				
4. 販売従事者      5. 農林従事者      6. 漁業従事者      7. 採鉱・採石作業者				
8. 運輸・通信従事者      9. 技能工・生産工程作業者      10. 単純労働者				
11. 保安職業従事者      12. サービス職業従事者      13. 分類不能の職業				
14. 無職				
<p>記載上の注意事項</p> <p>1 狩猟者登録を受けようとする狩猟免許の種類ごとに申請書を提出すること。</p> <p>2 文字は、かい書で明りように記載すること。</p> <p>3 (1)は、狩猟免許の種類及び該当番号を、(2)は該当番号を○で囲むこと。</p> <p>4 (4)の銃砲所持許可番号及び許可年月日は、同表に掲げる銃砲の種類ごとに主として使用する銃砲1丁について記載すること。</p> <p>5 (6)は、職業を具体的に記載し、さらに職業分類の該当番号を○で囲むこと。</p> <p>6 ※印欄には、申請者は記載しないこと。</p> <p>7 用紙の大きさは、日本工業規格A列4とする。</p>				